

研究レポート No.788



県基幹種雄牛に肉質の「緑乃大地」、肉量の「山根雲」を選抜

【1 成果の概要】

産肉能力検定（現場後代検定法）で優れた産肉能力が確認された「緑乃大地（みどりのだいち）」及び「山根雲（やまねぐも）」を基幹種雄牛として選抜し、凍結精液の供給を行っています。

- (1) 緑乃大地 枝肉重量、ロース芯面積、バラの厚さ、歩留基準値及びBMS No.など、特に肉質に優れています。
- (2) 山根雲 枝肉重量、ロース芯面積、バラの厚さなど、肉量に優れています。



写真1 「緑乃大地」号



写真2 「山根雲」号

表1 現場後代検定成績（下線部は県出荷平均より優れるもの）

検定牛名		緑 乃 大 地		山 根 雲	
血統	父	菊 安 舞 鶴		第 5 八 雲	
	母 の 父	安 糸 晴		第 3 原 茂	
	母方曾祖父	福 桜（宮崎）		第 5 夏 藤	
調査牛の性別		去勢	雌	去勢	雌
調査牛の頭数		11	8	10	9
枝肉重量 (kg)		<u>470.1</u>	<u>408.5</u>	<u>510.1</u>	<u>482.7</u>
ロース芯面積 (cm ²)		<u>61.0</u>	<u>67.0</u>	<u>59.6</u>	<u>55.7</u>
バラの厚さ (cm)		<u>8.1</u>	<u>7.8</u>	<u>8.2</u>	<u>8.5</u>
皮下脂肪の厚さ (cm)		<u>2.2</u>	2.7	3.2	3.8
歩留基準値		<u>74.9</u>	<u>75.8</u>	73.4	72.9
BMS No.		<u>6.5</u>	<u>8.0</u>	6.0	<u>7.0</u>
格付ごとの頭数	A5	3	4	2	3
	A4	6	3	6	2
	A3	2	1	1	1
	A2			1	
	B5				1
	B4				1
	B3				1
上物率 (%)		<u>84.2</u>		<u>78.9</u>	
A5率 (%)		<u>36.8</u>		<u>26.3</u>	

表2 本県エース種雄牛「菊福秀」との遺伝的産肉能力の比較（菊福秀の能力を「100」とした場合）

種雄牛	主な産肉能力形質	
	枝肉重量	脂肪交雑
菊 福 秀	100	100
緑 乃 大 地	<u>102</u>	<u>110</u>
山 根 雲	<u>121</u>	87

【2 交配のポイント】

- (1) 緑乃大地 気高系雌牛との交配で能力発揮が期待されます。
※遺伝病等保因状況：乳頭数不足因子（-）、眼球形成異常症（+）
- (2) 山根雲 田尻系雌牛との交配で能力発揮が期待されます。
※遺伝病等保因状況：なし